

臨床研究・調査の概要

研究課題名	精神科医療の普及と教育に対するガイドラインの効果に関する研究
研究の概要	<p>【研究対象者】 2017年7月13日から2025年10月31日まで富山市民病院精神科へ入院・通院されている患者様。</p> <p>【研究の目的・意義】 医療が目覚しく進歩した現代社会においても、こころの病は患者さまの苦しみはもちろんのこと、社会に及ぼす影響も大きいことが知られています。病気等の寿命短縮年数と生活障害をおよぼす健康寿命の合計した健康被害の指標（障害調整生命年 disability adjusted life years DALY）によると、日本のDALYでは精神疾患は19%と第一位であり、がん(18%)、心血管障害(16%)と続き、自殺も4%を占めています。精神疾患の診断や治療に関する研究が進められ、そのエビデンスに基づく診療ガイドラインも作成されていますが、それが実地臨床に反映され、役立っているかどうかについてはまだ十分にわかっていません。</p> <p>【研究の方法】 本研究においては、精神科における診療ガイドラインの講習を行い、その医療機関における治療に影響を与えるかどうかについての検討を行い、精神科医療の普及と教育に対するガイドラインの効果を検証し、より適切な治療が広く行われることを目的としております。</p> <p>【研究期間】 2017年7月13日から2025年12月31日まで。</p> <p>【研究結果の公表の方法】 研究成果は、個人情報 を特定できないようにした上で、学会や学術雑誌やホームページ等で公表する予定です。</p>
研究資料の入手・閲覧	<p>一般診療で行う範囲内の情報であり、年齢、性別、診断などの基本情報、処方データ、治療方法、症状データ等。共同研究機関にデータを提供する場合には、匿名化した情報を、パスワードをかけた電子ファイルを用いて電子的配信等の方法で提供します。対応表は、研究責任者が保管・管理します。</p> <p>研究資料の入手・閲覧を希望される方は、次へご連絡ください 富山市民病院 診療科：精神科 役職：医長 氏名：木戸幹雄 TEL 076-422-1112（代表） FAX 076-422-1371 e-mail jimukyoku@tch.toyama.toyama.jp</p>
個人情報の開示に係る手続	富山市個人情報保護条例に規定する手続に従い、適切に対応いたします。
相談等への対応	研究対象者からの除外を希望される場合、その他当該研究に関する相談等については、関係資料の入手・閲覧と同じ連絡先にご連絡ください。